

平成24年度事務事業評価シート（23年度実施事業分）

事業番号	08 06 04	中期総合計画主要施策番号	2-03	担当課	部・課	農政部 農村振興課	
事業名	農業制度資金利子補給等事業				内 線	3104	
					E-mail	noson@pref.nagano.lg.jp	
実施期間	不明 ~	根拠法令等	農業近代化資金融通法、長野県食と農業農村振興計画 等				
実施方法	補助 融資機関、市町村等 貸付 農業信用基金協会					国庫・県単	県単独事業

  

事業の概要等	目的 (必要性)	経営規模の拡大、効率化、経営の近代化を推進し、農業の振興及び農業経営の安定と経営体の育成を図る。				
	対 象	経営規模の拡大、効率化、経営の近代化を目指し、施設等資金を借り入れる認定農業者等				
	目指すべき姿	認定農業者等に対し、農業経営に必要な資金をより長期かつ低利に融通することにより、農業経営の安定と経営体の育成を図る。				
	事業内容	認定農業者等に対し、農業制度資金を融資する融資機関に対し、利子補給補助を行う。 認定農業者等に対し、金利負担軽減のための利子助成補助事業を行う市町村に補助金を交付する。 融資機関に貸付原資を預託する農業信用基金協会に原資の貸付を行う。				

  

事業コスト	区 分		単位	22年度	23年度	24年度(当初)	23年度事業費の主な内訳 ・農業近代化資金 ・融資機関への利子補給補助80,015千円 ・農業経営基盤強化資金 ・農業者に利子助成補助を行う市町村への補助39,271千円 ・農業経営改善促進資金 ・融資機関に貸付原資を預託する農業信用基金協会への貸付40,000千円
	最終予算額 (A)		千円	160,586	165,568	218,700	
	決 算 額 (B)		千円	154,977	163,825		
	B(H24はA)のうち一般財源		千円	124,531	123,429	138,399	
	概 算 人件費	従事する職員数	人	4.50	4.50	4.50	
	概算人件費 (C)		千円	37,427	37,161	37,161	
概算事業費 (B(H24はA) + C)		千円	192,404	200,986	255,861		

  

事業実績	成果指標・活動指標内容		単位	22年度	23年度	24年度(見込)	左記以外のH23年度実績 ・貸付件数累計1,549件に対し、利子補給等補助金123,824千円を交付した。  (効率指標 算出式) 概算事業費 / 貸付件数(累計)
	融資実績(成)		億円	39	32	32	
	貸付件数(成)		件	161	165	-	
	<効率指標(単位当たりコスト等)> 貸付件数(累計)		千円/件	122.63	129.75	165.18	

  

事業の成果	事業の目標(H23)			事業成果・評価			評価区分
	認定農業者等に対し、農業経営に必要な資金をより長期かつ低利に融通する。			平成23年度は、県制度資金融資枠37億円に設定し、農業近代化資金等の低利融資を165件、32億円融資した。			b 期待どおり

  

事業の課題	区 分		判 定 ・ 説 明				
	事業ニーズの変化	増加	横ばい	減少	判定の説明	・平成23年度まで農業近代化資金等について貸付当初5年間の実質無利子化措置が実施されたが、この措置は今年度から対象が限定されるので需要が減少する可能性がある。運転資金を貸し付ける農業経営改善促進資金のニーズが増えており、平成24年度の融資枠を前年度の2倍に拡充した。 ・農業近代化資金融通法等に基づく制度資金である。	
	県の関与を見直す余地	余地なし	当面余地なし	余地あり			
	事業改善(有効性・効率性)の余地	余地なし	当面余地なし	余地あり			

  

総合分析等	総合分析 (今後の課題、取組方針等)	・農産物価格の変動によるリスク性、信用力の脆弱性、投資額の回収期間の長期性等の性格を有する農業経営の低収益性を補完するため、低利、長期償還に設定された農業制度資金は農業経営体の育成、経営の安定に必要である。 ・今後も需要の動向を踏まえた適切な事業量に留意しながら、推進していく。				
	特記事項					